

商業簿記Ⅰの成績評価について

- ・商業簿記Ⅰは会計プロフェッショナル育成プログラムの科目であり、他の科目とは成績評価の方法が異なります。シラバスや講義中にも説明したように、成績評価の基準は、以下のようになります。

①6月の日商簿記検定試験3級に合格した人

合格証書（実物）の提示とそのコピーの提出に基づいて、秀を認定します。ただし、期末試験（100点満点）の成績が90点以上であれば、その点数を採用します。

②それ以外の人（日商簿記検定試験3級の未受験者・不合格者）

期末試験の成績（100点満点）に基づいて、秀、優、良、可または不可を認定します。

・簿記検定試験3級の合格証書の取扱いについて

①個人申込の人：9月1日（金）までに経営学部教務係において、合格証書の実物を提示した上で、合格証書のコピーを提出してください。秀（90点）を認定するためには、合格証書のコピーを提出することが絶対必要です。提出の際、合格証書のコピーの右上に、名前と学籍番号を記入してください。

②団体申込の人：合格証書をこちらで一括して保管します。工業簿記または商業簿記Ⅱの授業時に、本人にお渡しします。

商業簿記Ⅰ担当 後藤雅敏・高田知実